四国地方整備局の事業進捗等について

事業名 （箇所名）	実施箇所	事業期間等	総事業費（億円） 上段：前回評価時 下段：現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
四国横断自動車道 阿南四万十線 阿南～徳島東	自：徳島県阿南市下大野町渡り上り 至：徳島県徳島市東沖洲	阿南～小松島 H15年度事業化 H19年度用地着手 H19年度工事着手 小松島～徳島東 H10年度事業化 H20年度用地着手 H27年度工事着手	2,034 2,034	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：約98% 事業進捗率：約76% （令和6年3月末時点） 徳島津田IC～徳島沖洲IC L=2.4km(2/4) 令和2年度開通	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計 ・用地買収推進： 大原地区用地買収 ・工事推進： 新居見トンネル工 江田高架橋ほか上部工 津田高架橋ほか下部工 立江地区ほか改良工 上岩脇地区ほか舗装工 ・阿南IC～小松島南IC L=3.2km(2/4) 令和7年度開通予定	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
一般国道55号 桑野道路	自：徳島県阿南市下大野町渡り上り 至：徳島県阿南市内原町桜木	H23年度事業化 H27年度用地着手 R2年度工事着手	430 430	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：約85% 事業進捗率：約27% （令和6年3月末時点）	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計 ・用地買収推進： 明谷地区ほか用地買収 ・工事推進： 下大野ほかトンネル工 下大野地区ほか改良工	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
一般国道55号 福井道路	自：徳島県阿南市内原町桜木 至：徳島県阿南市福井町小野	H24年度事業化 H28年度用地着手 R4年度工事着手	385 385	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：約85% 事業進捗率：約17% （令和6年3月末時点）	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計 ・用地買収推進： 内原地区ほか用地買収 ・工事推進： 新野トンネル工 新野地区改良工 妙見前地区改良工着手	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
一般国道55号 海部野根道路	自：徳島県海部郡海陽町多良 至：高知県安芸郡東洋町野根	H31年度事業化 R3年度用地着手	740 740	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：約33% 事業進捗率：約6% （令和6年3月末時点）	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計 ・用地買収推進： 久保地区ほか用地買収	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。

四国地方整備局の事業進捗等について

事業名 （箇所名）	実施箇所	事業期間等	総事業費（億円） 上段：前回評価時 下段：現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
一般国道55号 阿南道路	自：徳島県小松島市大林町森ノ本 至：徳島県阿南市橘町青木	S48年度事業化 S57年度用地着手 S62年度工事着手	846 846	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：約87% 事業進捗率：約84% （令和6年3月末時点） 小松島市大林町森ノ本～阿南市橘町大浦 L=17.2km(2/4,4/4) 令和元年度までに開通	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
一般国道55号 牟岐バイパス	自：徳島県海部郡牟岐町川長 至：徳島県海部郡牟岐町中村	H16年度事業化 H24年度用地着手 H25年度工事着手	144 144	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：約84% 事業進捗率：約55% （令和6年3月末時点）	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計 ・用地買収推進： 関地区用地買収 ・工事推進： 大谷地区ほか改良工	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
一般国道192号 徳島南環状道路	自：徳島県徳島市国府町観音寺 至：徳島県徳島市八万町大野	S61年度事業化 H元年度用地着手 H7年度工事着手	1,191 1,191	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：100% 事業進捗率：約54% （令和6年3月末時点） 徳島市国府町観音寺～徳島市国府町延命 L=2.6km(2/2)一般部 平成12年度までに開通 徳島市八万町橋北～徳島市八万町大野 L=1.1km(2/2)一般部 平成24年度開通 上八万IC～徳島市八万町橋北 L=0.3km(2/2)一般部 L=1.9km(2/4)自専部 平成26年度開通	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計 ・工事推進： 僧津山トンネル工 川西高架橋上部工 僧津山地区改良工	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。

四国地方整備局の事業進捗等について

事業名 （箇所名）	実施箇所	事業期間等	総事業費（億円） 上段：前回評価時 下段：現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
一般国道11号 大内白鳥バイパス	自：香川県東かがわ市伊座 至：香川県東かがわ市小砂	H12年度事業化 H18年度用地着手 H20年度工事着手	341 341	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：100% 事業進捗率：約92% （令和6年3月末時点） 東かがわ市白鳥～東かがわ市松崎 L=4.5km(2/4) 平成30年度までに開通 東かがわ市松崎～東かがわ市土居 L=1.4km(2/4) 令和3年度開通	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計 ・用地買収推進： 用地国債（再取得） ・工事推進： 中川橋下部工 伊座地区ほか改良工	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
一般国道11号 豊中観音寺拡幅	自：香川県三豊市豊中町笠田笠岡 至：香川県観音寺市植田町	H20年度事業化 H22年度用地着手 H28年度工事着手	252 252	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：約64% 事業進捗率：約61% （令和6年3月末時点） 三豊市豊中町上高野～三豊市豊中町本山甲 L=1.3km(4/4) 令和5年4月26日開通	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計 ・用地買収推進： 吉岡地区ほか用地買収 ・工事推進： 本山甲地区ほか改良工	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
一般国道56号 宿毛内海道路 （一本松～御荘）	自：愛媛県南宇和郡愛南町中川 至：愛媛県南宇和郡愛南町御荘平城	R6年度事業化	－ 450	－	用地進捗率：0% 事業進捗率：0% （令和6年3月末時点）	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
一般国道56号 宿毛内海道路 （御荘～内海）	自：愛媛県南宇和郡愛南町御荘平城 至：愛媛県南宇和郡愛南町柏	R4年度事業化	430 430	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：0% 事業進捗率：約1% （令和6年3月末時点）	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
一般国道56号 津島道路	自：愛媛県南宇和郡愛南町柏 至：愛媛県宇和島市津島町岩松	H24年度事業化 H27年度用地着手 H28年度工事着手	456 456	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：約98% 事業進捗率：約48% （令和6年3月末時点）	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計 ・用地買収推進： 上畑地地区ほか用地買収 ・工事推進： 新内海トンネル工 上畑地5号橋上部工 柏地区ほか改良工 下畑地地区改良工着手	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。

四国地方整備局の事業進捗等について

事業名 （箇所名）	実施箇所	事業期間等	総事業費（億円） 上段：前回評価時 下段：現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
一般国道196号 今治道路	自：愛媛県今治市矢田 至：愛媛県今治市長沢	H13年度事業化 H15年度用地着手 H24年度工事着手	780 780	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：約99% 事業進捗率：約71% （令和6年3月末時点）	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計 ・用地買収推進： 五十嵐地区ほか用地買収 ・工事推進： 高橋第2高架橋ほか上部工 別名第3高架橋ほか下部工 小泉地区ほか改良工 朝倉地区ほか 道路附属物設置工 朝倉地区ほか舗装工 ・今治朝倉IC（仮称）～今治湯ノ浦IC L=5.7km(2/4) 令和8年度開通予定	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
一般国道11号 川之江三島バイパス	自：愛媛県四国中央市川之江町 至：愛媛県四国中央市中之庄町	S47年度事業化 S55年度用地着手 S57年度工事着手	700 700	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：約79% 事業進捗率：約61% （令和6年3月末時点） 四国中央市上分町～四国中央市中之庄町 L=6.5km(2/4,4/4) 平成20年度までに開通	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計 ・用地買収推進： 上分地区ほか用地買収 山田井地区用地買収着手	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。

四国地方整備局の事業進捗等について

事業名 （箇所名）	実施箇所	事業期間等	総事業費（億円） 上段：前回評価時 下段：現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
一般国道11号 新居浜バイパス	自：愛媛県新居浜市船木 至：愛媛県新居浜市大生院	S62年度事業化 H2年度用地着手 H2年度工事着手	609 609	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：約85% 事業進捗率：約76% （令和6年3月末時点） 新居浜市東田～新居浜市西喜光地町 L=2.4km(2/4、4/4) 平成19年度までに開通 新居浜市本郷一丁目～新居浜市大生院 L=3.5km(2/4,4/4) 平成30年度までに開通 新居浜市西喜光地町～新居浜市本郷一丁目 L=1.1km(2/4) 令和6年4月27日開通	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計 ・用地買収推進： 船木地区ほか用地買収 ・工事推進： 東田地区改良工着手	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
一般国道11号 小松バイパス	自：愛媛県西条市小松町新屋敷 至：愛媛県西条市小松町安井	H3年度事業化 H4年度用地着手 H10年度工事着手	183 183	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：約66% 事業進捗率：約61% （令和6年3月末時点） 西条市小松町北川～西条市小松町妙口 L=2.0km(2/4) 平成19年度までに開通 西条市小松町新屋敷～西条市小松町新屋敷 L=0.4km(2/4) 令和5年9月24日開通	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計 ・用地買収推進： 新屋敷地区用地買収 ・工事推進： 新屋敷地区改良工着手	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
一般国道33号 松山外環状道路 インター東線	自：愛媛県松山市北土居 至：愛媛県松山市来住町	H30年度事業化 R3年度用地着手	370 370	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：約17% 事業進捗率：約6% （令和6年3月末時点）	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計 ・用地買収推進： 北土居地区用地買収 今在家地区用地買収着手	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。

四国地方整備局の事業進捗等について

事業名 （箇所名）	実施箇所	事業期間等	総事業費（億円） 上段：前回評価時 下段：現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
一般国道56号 松山外環状道路 空港線	自：愛媛県松山市余戸南 至：愛媛県松山市北吉田町	H20年度事業化 H23年度用地着手 H25年度工事着手	616 616	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：約99% 事業進捗率：約79% （令和6年3月末時点） 余戸南IC～東垣生IC L=2.4km(2/4) 令和6年2月24日開通	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計 ・用地補償推進： 南吉田地区用地補償 ・工事推進： 南吉田高架橋上下部工	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
一般国道56号 窪川佐賀道路	自：高知県高岡郡四万十町平串 至：高知県幡多郡黒潮町佐賀	H24年度事業化 H26年度用地着手 H27年度工事着手 （佐賀工区） R元年度工事着手 （窪川工区）	653 653	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：約99% 事業進捗率：約75% （令和6年3月末時点）	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計 ・用地買収推進： 荷稲地区用地買収 ・工事推進： 見付トンネルほかトンネル工 平串大橋ほか上部工 小黒川大橋ほか下部工 平串地区ほか改良工	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
一般国道56号 佐賀大方道路	自：高知県幡多郡黒潮町佐賀 至：高知県幡多郡黒潮町入野	H29年度事業化 R2年度用地着手 R元年度工事着手	580 580	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：約7% 事業進捗率：約18% （令和6年3月末時点）	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計 ・用地買収推進： 早咲地区用地買収着手 馬地地区ほか用地買収 ・工事推進： 上川口地区改良工	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
一般国道56号 大方四万十道路	自：高知県幡多郡黒潮町入野 至：高知県四万十市右山	R元年度事業化 R4年度用地着手	380 380	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：約1% 事業進捗率：約8% （令和6年3月末時点）	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計 ・用地買収推進： 不破地区ほか用地買収 ・工事推進： 後川橋下部工着手	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
一般国道56号 宿毛内海道路 （宿毛和田～宿毛新港）	自：高知県宿毛市和田 至：高知県宿毛市樺	R6年度事業化	― 510	―	用地進捗率：0% 事業進捗率：0% （令和6年3月末時点）	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。

四国地方整備局の事業進捗等について

事業名 （箇所名）	実施箇所	事業期間等	総事業費（億円） 上段：前回評価時 下段：現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
一般国道56号 宿毛内海道路 （宿毛新港～一本松）	自：高知県宿毛市樺 至：愛媛県南宇和郡愛南町中川	R4年度事業化	270 270	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：0% 事業進捗率：約2% （令和6年3月末時点）	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
一般国道55号 南国安芸道路	自：高知県南国市物部 至：高知県安芸郡芸西村西分	H12年度事業化 H14年度用地着手 H15年度工事着手	699 699	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：100% 事業進捗率：約80% （令和6年3月末時点） 香南のいちIC～芸西西IC L=9.0km(2/4) 平成25年度までに開通	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計 ・工事推進： 西野地区ほか舗装工 物部地区ほか 道路附属物設置工 ・高知龍馬空港IC～香南のいちIC L=3.5km(2/4) 令和7年春頃開通予定	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
一般国道55号 南国安芸道路 （芸西西～安芸西）	自：高知県安芸郡芸西村西分 至：高知県安芸市馬ノ丁	H23年度事業化 H26年度用地着手 H28年度工事着手	505 505	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：約99% 事業進捗率：約52% （令和6年3月末時点）	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計 ・用地買収推進： 穴内地区ほか用地買収 ・工事推進： 赤野高架橋上部工 和食川橋ほか下部工 穴内地区ほか改良工	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
一般国道33号 高知西バイパス	自：高知県高知市鴨部 至：高知県吾川郡いの町波川	S49年度事業化 S59年度用地着手 S62年度工事着手	919 919	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	高知市鴨部～いの町波川 L=9.8km(2/4、4/4) 令和3年度までに開通	・R6年度は以下内容を実施 ・用地補償推進： 事業損失補償	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
一般国道33号 越知道路 （2工区）	自：高知県高岡郡越知町越知丙 至：高知県高岡郡越知町越知丁	H20年度事業化 H24年度用地着手 H23年度工事着手	189 189	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：100% 事業進捗率：約96% （令和6年3月末時点） 高岡郡越知町越知丙～越知丁 L=1.8km(2/2) 令和5年6月10日開通	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計 ・用地補償推進： 事業損失補償 ・工事推進： ケヤキ谷橋補強拡幅工	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。

四国地方整備局の事業進捗等について

事業名 （箇所名）	実施箇所	事業期間等	総事業費（億円） 上段：前回評価時 下段：現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
一般国道55号 奈半利安芸道路 （奈半利～安田）	自：高知県安芸郡奈半利町字芝崎 至：高知県安芸郡安田町東島	R6年度事業化	－ 260	－	用地進捗率：0% 事業進捗率：0% （令和6年3月末時点）	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
一般国道55号 奈半利安芸道路 （安田～安芸）	自：高知県安芸郡安田町東島 至：高知県安芸市伊尾木	R4年度事業化	490 490	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：0% 事業進捗率：約1% （令和6年3月末時点）	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計 ・用地買収推進： 安田地区用地買収着手	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
一般国道55号 安芸道路	自：高知県安芸市伊尾木 至：高知県安芸市馬ノ丁	H24年度事業化 H28年度用地着手 R元年度工事着手	330 330	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：約98% 事業進捗率：約46% （令和6年3月末時点）	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計 ・用地買収推進： 馬ノ丁地区ほか用地買収 ・工事推進： 伊尾木川橋ほか上部工 安芸中地区ほか改良工	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
一般国道493号 野根安倉道路	自：高知県安芸郡東洋町野根 至：高知県安芸郡北川村安倉	R2年度事業化 R4年度用地着手	450 450	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率：約12% 事業進捗率：約4% （令和6年3月末時点）	・R6年度は以下内容を実施 ・調査推進： 調査設計 ・用地買収推進： 安倉地区ほか用地買収	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。